

ことり新聞

July
2023.7.13
Vol.122

看護部だより7月号

北之園看護部長

今回もお伝えする内容を迷いました。「高齢者とのコミュニケーション」について、少しご紹介します。高齢者は理解ができないのではなく、「五感（見て、聴いて、触れて、匂って、味わって）」で得た情報を処理し、理解に繋ぐまでに時間がかかります。心地良いコミュニケーションは、お互いの関係をよくするだけでなく、相手を尊重することに繋がります。

高齢者とのコミュニケーションの際の効果的な配慮を一部ご紹介します。

☆高齢者は、高音から聴こえにくくなります。低い声ではっきりとゆっくりと話す

☆高齢者は、聴きたい音と背景音とを区別する力が衰えます。

静かな環境で話すことも大切です。

是非、実践でお役立てください。<(_ _)>



7月研修

- 4日 看護現場学
- 11日 新人看護師「SBAR・BLS」
- 11日 オムツitter-14期②
- 13・22日 法人卒業3年目「チーム作り
に取り組む」
- 18日 新人看護師「夜勤業務・心電図」
- 28日 法人管理者「労務管理」



7月行事

- 6/26～5日 大阪医専実習
- 3～14日 大阪医科薬科大学実習
- 18～20日 兵庫医科大学実習
- 19・26日 コロナワクチン接種
- 25～8/3日 摂南大学実習



今月のキーワードは **努力**

蒸し暑い日が続いています。今からさらに暑くなります。
皆さん体調管理・感染管理には十分注意しましょう。



日本難病看護学会認定・難病看護師 取得

認定試験に合格されて、今年4月より千里中央病院に難病看護師が2名誕生しました。

西3階病棟 主任看護師

西3階病棟では難病の患者さんが多く入院しています。難病ケアでの知識不足や患者さんとの関わりで、迷うことが多くありました。昨年度、日本難病学会認定の難病看護師の資格があることを知り、専門的な知識や技術を身につけたいと考え挑戦しました。

他職種と協力し皆さんと一緒に難病ケアについて考えていき、患者さんに最適なケアで、QOLを改善できるように努めていきたいと思えます。今後も難病看護師としてさらなる成長を目指し患者さんに安心と希望を届けられるように取り組んでいきたいと思えます。

難病看護で何か相談があれば声をかけてください。



西3階病棟 看護師

取得にいたった経緯としては以前クリニックで難病患者のレスパイト専門病棟を経験してきました。その経験の中で難病に対する知識不足で十分に看護ケア提供ができなかった現状がありました。そのため、より難病の進行に沿った看護提供ができるようにと思い取得に到りました。

研修ではWebでの講義とZoomでの症例カンファレンスがあり、より深く疾患について再学習することができました。今後も症状の進行に沿って個々の看護を一緒に検討し、よりよい看護が提供できるようにと思っています。また、たくさんの方が難病に対する知識が苦手から得意になるように支援していきたいと思えますので、是非お声かけください。



5月 新規褥瘡発生 7人

(6月褥瘡予防対策委員会より)